

I 「こうして、神ご自身の満ち満ちたさまにまで、あなたがたが満たされますように」：19。

1. 「神ご自身の満ち満ちたさま」そのもののお方は、キリスト御自身。次の御言葉から分かる。

「私たちはみな、この方（キリスト）の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けたのである」（ヨハネ1：16）。

「…神はみこころによって、満ち満ちた神の本質を御子のうちに宿らせ、」（コロサイ1：19）。

「キリストのうちにこそ、神の満ち満ちた御性質が形をとって宿っています。そしてあなたがたは、キリストにあって（霊的につながって＝信仰、礼拝、ディボーション、御言葉を分かち合い、主を中心に互いに祈り合う）、満ち満ちているのです」（コロサイ2：9、10）。

2. 神ご自身の満ち満ちたさまに満たされるには＝

①「キリストが、あなたがたの信仰によって、あなたがたのうちに住んでいて」下さるめぐみにより。：17。

神ご自身の満ち満ちたさまであるキリストご自身を、日々、自分の心の隅ではなく、王座に迎える者でありますように。

②：17-19の前半。私達がキリストの愛に根ざし、基礎を置き、

「すべての聖徒とともに、

その広さ（私達の愛は狭い。しかし、主の愛は広く、誰も差別せず受け入れて下さる広い愛）、長さ（私達の愛は短い。しかし主の愛は長い。短気ではなく、長く苦しみを共にし、忍耐し支えられ、永遠に続く愛）、

高さ（私達の愛は低い。主の愛は高く、私達には、理解できない事がある。しかし、主は最善の事をして下さる）、

深さ（私達の愛は浅い。しかし主の愛は深い。奥深い。私達が深いどん底に落ちてても、その深い所に共におられ、私達を愛し支えて下さる）」

を理解し続けることが出来ますようにと祈り求める事によって。

③キリストのからだであり、キリストが満ちておられる教会につながり、キリストの恵みに満たされる事によって。

④御言葉を分かち合い祈り合う事により。

⑤「すべての聖徒のために、忍耐の限り尽くし、また祈りなさい」（エペソ6：18）。

教会全体で祈り合う事により。「祈りのしおり」が用いられますように。

⑥内住の御霊なる神の働き

「私たちはみな…栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられて行きます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです」（Ⅱコリ3：18）。

⑦御言葉により。

「みことばは、あなたがたを育成し」（使徒20：32）。

命の御言葉は、私達を育成し、神の満ち満ちた姿に成長させて下さる。毎日の御言葉や教会に祈られた結晶としての礼拝説教の御言葉で養われる事は幸いな事。

⑧日常の辛い出来事を通しての御父の愛の訓練により。

「霊の父は、私たちの益のため、私たちをご自分の聖さ（御性質）にあずからせようとして、懲らしめる（訓練される）のです。すべての懲らしめ（訓練）は、そのときは喜ばしいものではなく、かえって悲しく思われるものですが、後になると、これによって訓練された人々に平安な義の実を結ばせます」（ヘブル12：10，11）。

私達キリスト者の目標は、主を信じ洗礼を受ける事がゴールではなく（洗礼はスタート）、洗礼後の主と共なる歩みにおいて、神の満ち満ちたさまにまで満たされ主の姿に変えられ続け成長し続ける事。

II：20，21。頌栄をもって1－3章が締めくくられる。

頌栄とは、「神に栄光があるように」という願望を表す言葉。頌栄は、結びに出て来る。

「アーメン」が最後にある。

「アーメン（本当に、確かにの意）」＝神への祈り、賛美に対し同意を示す言葉。

1. 「どうか、私たちのうちに働く力（内住の聖霊なる神の力、聖霊が与えて下さる信仰の力、祈り求める力）によって、私たちの願うところ、思うところのすべてを越えて豊かに施すことのできる方に」：20。

1－3章に記されたすべての救い、恵み、他すべての必要を私達に施すことのできる神に。

2. 「教会により」：21。

教会が主の栄光の姿に育成され続け神の栄光（偉大さ、聖さ、愛）を現わす事により、礼拝において心から神の栄光（素晴らしさ）をほめたたえることにより。

「キリスト・イエスにより」：21。

2：13－16の御業をなさったキリストの中に神の栄光・御性質を見ることが出来、神に栄光を帰す。また、このキリストにより大胆に確信をもって神に近づき、神の栄光をほめたたえることが出来る。

3. 「世々にわたって、とこしえまでありますように」：21。

神の栄光は永遠に！

獄中にあってもパウロの願いはこれでした。

私たち人間が神に愛され、神に造られ命をいただき、神に救われ、永遠の命をいただいた究極の目的は、主の教会に共に連なり、神の恵み、主の愛を知り続け、すべての栄光・感謝・賛美をすべての与え主の神に帰し、神を礼拝し、神の栄光をたたえ、神の栄光を現わして生きる事です。

「あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから自分のからだをもって、神の栄光を現しなさい。」 I コリ6：20。

「こういうわけで、あなたがたは、食べるにも、飲むにも、何をするにも、ただ神の栄光を現すためにしなさい。」 I コリ10：31。

III 「豊かに施す事の出来る方、神」は、現在、今も生きて働かれている恵みの証し。

1. 当教会に対する16年間の神の恵み。ここまで守られているのは神の恵み！

2000年の、開拓の最初から4、200万円のローンで、この会堂と土地が与えられ、昨年、15年で完済。35年ローンでも大変なのに、15年で完済。

「私たちのうちに働く力によって」＝神による祈りの力、神の恵みへの感謝から生まれる奉げ物に

より。私達の願い、思いのすべてを越えて豊かに施して下さる神に感謝！各教会に神の恵みが！
2. 私が、生ける神が豊かに施す方である恵みを実際に体験した証し。神に栄光が！

- ① 神に心から拠り頼み、教会の一致した祈り。祈りを積む恵み。
- ② 神の恵みに感謝し、心から奉げる恵み。
- ③ 神は、すべてご覧になっており、すべてをご存知で、人間的には、どうすることもできない足りない所に豊かに満たして下さるお方！すべての栄光は神に！

すべての与え主の神に、栄光が、とこしえまでありますように。アーメン。